

令和6年度上倉田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- ・上倉田地域ケアプラザは担当圏域の中に二つの連合町内会があります。どちらの連合町内会も、集合住宅と戸建ての住宅が混在しているという特徴があります。住まい方や住み始めた時期にも差があり両連合とも連合全体での課題や取組とともに、自治会や町内会単位での特徴に応じた課題の共有や取組が必要になってきています。地域の特徴に寄り添いながらそれぞれの地域にあわせた伴走が必要と考えています。
- ・人口増加に伴い新しい住民の方が毎年増えています。ケアプラザを知っている方たちからも、新しい住民の方々からも困りごと等がつながるような関係づくりと、継続したケアプラザの周知を行っていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	■	地域包括支援センターや介護保険、ケアマネジャーの役割についての周知のため、チラシ等を作成し、地区の民生委員定例会や住民の皆さんが集まる活動等へ出向き説明や、配布などを行い広く周知を図ります。
<input type="checkbox"/>	■	子育て支援・介護予防等の参加者の利便性や参加者のすそ野が広がるようケアプラザ以外の場所に出向き講座や事業を実施していきます
<input type="checkbox"/>	■	少人数でのケアマネサロンを開催し医療関係者をお呼びしながら学ぶ機会や医療と介護の連携の場となるように取り組みます。
<input type="checkbox"/>	■	権利擁護の普及啓発のため、チラシ等を用いて、ケアプラザが権利擁護の相談先であることや対応方法を周知していきます。
<input type="checkbox"/>	■	様々な住民の方へケアプラザを周知していくためケアプラザの広報誌の配布先や情報発信の方法を工夫していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・地区ごとの夏祭りなどは繋がりや交流等を目的に今まで実施していなかったマンションなどで新たに実施はじめたのが印象的でした。
- ・地域包括支援センターや介護保険の周知記事を広報誌に掲載費地区の民生委員定例会や民生委員さんを通じ一人暮らし高齢者等へ配布などを行いました。
- ・子育て支援・介護予防等については地区的スーパーや町内会館で講座やイベントの開催等を実施しました。
- ・少人数でのケアマネサロンでは開催し医療関係者をお呼びしながら学ぶ機会交流の機会を実施しました。
- ・権利擁護の普及啓発のため、詐欺予防の講座等を老人会等でお伝えしました。
- ・広報については、PDFなどの形式にしたものを地区のHPにアップしてもらうなどを始めました。

区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が躍動する一年となりました。
世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。
上倉田地域ケアプラザでは、積極的に住民、各種団体、関係機関等との関係を構築する中で確かなニーズ把握を進め、企画等へつなげてくださっています。さらに企業等も含め地域課題を共有しともに向き合うネットワークの構築を進めてくださっています。
地域包括支援センター運営事業においては、地域住民の身近な福祉・保健の拠点として、チームアプローチを大切にしていただきさまざまな取組を行っていただきました。
今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていただきたいと考えております。
令和7年度は、各地区で第5期どつかハートプランの目標設定を行い、令和8年度から、その目標の達成に向けた取組推進がスタートします。引き続き地域に寄り添いながら、地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

令和6年度上倉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	<ul style="list-style-type: none"> 職員は、常に公正、中立的な立場であることを自覚し業務にあたります。 介護保険の事業所選定などを行う際には、ハートページなどを活用し相談者が自ら選定をしていけるように業務を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> CP内の各事業参加の会議で毎月1回事業所内でおこった事故やひやりはっと、市内CPの事故等を共有等により事故防止に努めます。 「個人情報保護の取り扱い」について年1回全職員と研修を実施します。
実績	<ul style="list-style-type: none"> 相談者に公正、中立についてのアンケートを実施し、特にご意見はありませんでした。 介護保険の事業所選定などを行う際には、ハートページなどを活用し事業所の情報を提供しご相談を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> CP内の各事業職員参加の会議を月1回実施。事業所内でおこった事故やひやりはっと、市内CP事故等を共有しました。・個人情報保護の取り扱いについて年1回全職員と研修を実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者ご本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行していきます。	自立支援の視点を持った居宅サービス計画を作成し、関係機関と連携しながら在宅での生活を支援していきます。
利用 料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員 体制	管理者1名 常勤2名 非常勤1名 非常勤事務1名	管理者1名 常勤3名 非常勤1名 非常勤事務1名
契約 者数	指定介護予防支援事業102人 第1号介護予防支援事業92人	要支援32人 介護99人

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	ご本人ご家族へ寄り添いながら自立支援につながるようサービス提供し、地域での暮らしの継続に貢献します。		
実施 体制	<p>【実施日数】 308日</p> <p>【提供時間】 10:00～16:05</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>

利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代 750円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	相談員兼介護職常勤3名・介護職非常勤7名、ナース(機能訓練指導員兼務)非常勤3名運転手非常勤5名事務非常勤1名		
契約者数等	【延べ利用者数】6583人 【契約者数】67人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>

収入の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	(単位:円)
指定管理料	20,928,192	2,536,247	23,464,439	23,104,129	360,310	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	30,000		30,000	70,200	△ 40,200	
雑入	240,000	0	240,000	198,168	41,832	
印刷代	240,000		240,000	198,168	41,832	印刷代
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,380,000		2,380,000		2,380,000	
収入合計	23,578,192	2,536,247	26,114,439	23,372,497	2,741,942	

支出の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
人件費	11,776,420	0	11,776,420	10,933,872	842,548	
本俸	9,143,650		9,143,650	9,363,233	△ 219,583	
社会保険料	687,000		687,000	782,195	△ 95,195	労災保険、健康保険、厚生年金等
手当計	1,295,557		1,295,557	419,739	875,818	交通費、超過勤務手当、賞与等
健康診断費	10,000		10,000	15,909	△ 5,909	健康診断
勤労者福祉共済掛金	54,750		54,750	51,113	3,637	はまフレンド
退職給付引当金繰入額	200,000		200,000	301,683	△ 101,683	退職金共済
その他	385,463		385,463	0	385,463	
事務費	2,658,600	0	2,658,600	4,367,918	△ 1,709,318	
旅費	10,000		10,000	10,119	△ 119	旅費交通費
消耗品費	260,000		260,000	336,077	△ 76,077	文具、コピー用紙、ペーパータオル、トイレットペーパー、消毒薬など
会議賄い費	6,000		6,000	20,313	△ 14,313	会議お茶代等
印刷製本費	311,000		311,000	319,921	△ 8,921	名刺、印刷機用インク、マスター、バフォーマンスマネージャー費用
通信費	347,000		347,000	397,806	△ 50,806	郵便代、電話・Wi-Fi等通信費、メールアドレス使用料等
使用料及び賃借料	1,141,250	0	1,141,250	65,633	1,075,617	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	1,141,250		1,141,250	65,633	1,075,617	会計、給与台帳等のシステム等
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	24,000		24,000	9,803	14,197	施設賠償保険、車両保険等
職員等研修費	28,000		28,000	6,550	21,450	研修費、研修交通費、諸会費等
振込手数料	8,000		8,000	20,403	△ 12,403	振込手数料
リース料	0		0	54,455	△ 54,455	ウイルス防御ソフト、AEDリース、植栽リース等
手数料	17,000		17,000	25,190	△ 8,190	メール便、税理士事務所等
地域協力費	6,000		6,000	44,083	△ 38,083	広報費、WEB費用等
その他	450,350		450,350	3,057,565	△ 2,607,215	車両費、備品等の修繕、事務処理経費等
事業費	530,000	0	530,000	99,516	430,484	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000	99,516	400,484	自主事業消耗品、講師代等
その他	30,000		30,000	0	30,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0		0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0	0	0	
管理費	7,899,172	0	7,899,172	6,645,006	1,254,166	
光熱水費	4,466,000		4,466,000	4,042,649	423,351	水道光熱費
清掃費	948,000		948,000	963,860	△ 15,860	定期清掃、窓、グリストラップ等の清掃
機械警備費	105,000		105,000	90,516	14,484	機械警備費
設備保全費	616,000	0	616,000	1,223,072	△ 607,072	
空調衛生設備保守	176,000		176,000	265,706	△ 89,706	空調設備保守
消防設備保守	55,000		55,000	54,991	9	消防設備保守
電気設備保守	110,000		110,000	110,680	△ 680	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000	24,332	△ 332	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	517,229	△ 517,229	駐車場費用
その他保全費	251,000		251,000	250,134	866	自動ドア保守点検、ボイラーポイント検査、建築設備の点検等
共益費	464,000		464,000	70,152	393,848	共益費
その他	1,300,172		1,300,172	254,757	1,045,415	玄関マット、水質検査、ゴミルート回収等
修繕費	474,000		474,000	850,857	△ 376,857	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	240,000		240,000	0	240,000	
支出合計	23,578,192	0	23,578,192	22,897,169	681,023	
差引	0	2,536,247	2,536,247	475,328	2,060,919	
自主事業費 収入	30,000	0	30,000	70,200	△ 40,200	
自主事業費 支出	500,000	0	500,000	99,516	400,484	
自主事業 収支	△ 470,000	0	△ 470,000	△ 29,316	△ 440,684	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,145,367	125,788	25,271,155	25,087,917	183,238	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,918,719	5,958,719	11,877,438	5,958,719	5,918,719	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			452,000	11,500	440,500	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	452,000		452,000		452,000	
収入合計	31,670,086	6,084,507	37,754,593	31,212,136	6,542,457	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,921,428	0	25,921,428	25,927,036	△ 5,608	
本俸	15,561,135		15,561,135	21,207,803	△ 5,646,668	
社会保険料	3,360,000		3,360,000	2,971,925	388,075	労災保険、健康保険、厚生年金等
手当計	4,768,491		4,768,491	844,139	3,924,352	交通費、超過勤務手当、賞与等
健康診断費	40,000		40,000	48,432	△ 8,432	健康診断
勤労者福祉共済掛金	26,250		26,250	24,450	1,800	はまフレンド
退職給付引当金繰入額	839,000		839,000	830,287	8,713	退職金共済
その他	1,326,552		1,326,552	0	1,326,552	
事務費	2,622,000	0	2,622,000	3,437,469	△ 815,469	
旅費	32,000		32,000	42,193	△ 10,193	旅費交通費
消耗品費	240,000		240,000	181,948	58,052	文具、コピー用紙、ペーパータオル、トイレットペーパー、消毒薬、蛍光灯など
会議賄い費	8,000		8,000	1,767	6,233	会議お茶代等
印刷製本費	221,000		221,000	247,111	△ 26,111	名刺、印刷機用インク、マスター、パフォーマンスチャージ費用
通信費	388,000		388,000	376,192	11,808	郵便代、電話・Wi-Fi等通信費、メールアドレス使用料等
使用料及び賃借料	577,000	0	577,000	65,000	512,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	577,000		577,000	65,000	512,000	会計、給与台帳等のシステム等
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	3,020	△ 3,020	
施設賠償責任保険	31,000		31,000	41,944	△ 10,944	施設賠償保険、車両保険等
職員等研修費	38,000		38,000	15,837	22,163	研修費、研修交通費、諸会費等
振込手数料	8,000		8,000	20,543	△ 12,543	振込手数料
リース料	0		0	54,440	△ 54,440	ウイルス防御ソフト、AEDリース、植栽リース等
手数料	17,000		17,000	1,495,614	△ 1,478,614	メール便、税理士事務所等
地域協力費	6,000		6,000	34,141	△ 28,141	広報費、WEB費用等
その他	1,006,000		1,006,000	857,719	148,281	車両費、備品等の修繕、事務処理経費等
事業費	1,229,000	0	1,229,000	818,443	410,557	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	145,000		145,000	111,036	33,964	自主事業消耗品、講師代等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	150,400	3,600	講師代、会場使用料等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	95,007	204,993	消耗品等
その他			0	0	0	
管理費	1,771,658	0	1,771,658	1,766,384	5,274	
光熱水費	1,152,000		1,152,000	1,074,627	77,373	水道光熱費
清掃費	259,000		259,000	256,215	2,785	定期清掃、窓、グリストラップ等の清掃
機械警備費	29,000		29,000	24,060	4,940	機械警備費
設備保全費	257,000	0	257,000	325,116	△ 68,116	
空調衛生設備保守	48,000		48,000	70,630	△ 22,630	空調設備保守
消防設備保守	15,000		15,000	14,617	383	消防設備保守
電気設備保守	54,000		54,000	29,420	24,580	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	6,468	532	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	137,491	△ 137,491	駐車場費用
その他保全費	133,000		133,000	66,490	66,510	自動ドア保守・ボイラー保守・建築設備の点検
共益費	0		0	18,648	△ 18,648	共益費
その他	74,658		74,658	67,718	6,940	玄関マット、水質検査、ゴミルート回収等
修繕費	126,000		126,000	110,762	15,238	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	31,670,086	0	31,670,086	32,060,094	△ 390,008	
差引	0	6,084,507	6,084,507	△ 847,958	6,932,465	

自主事業費 収入	0	0	0	11,500	△ 11,500
自主事業費 支出	599,000	0	599,000	356,443	242,557
自主事業 収支	△ 599,000	0	△ 599,000	△ 344,943	△ 254,057

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市上倉田地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,198	5,616	-418	5,910	6,456	-546	13,137	15,544	-2,407	45,541	42,273	3,268	5,237	3,785	1,452
	その他	0	0	0	0	20	-20	23	892	-869	10,411	11,256	-845	1,511	951	560
	事業・負担金収入			0			0			0	5,059	5,527	-468	581	413	168
	食費等			0			0			0	4,240	3,984	256	930	538	392
	職員等食費			0			0			0	1,112	1,399	-287	0		0
	委託予防			0			0		532	-532			0			0
	認定調査			0			0	23	240	-217			0			0
	その他			0		20	-20		120	-120		346	-346			0
	収入合計(A)	5,198	5,616	-418	5,910	6,476	-566	13,160	16,436	-3,276	55,952	53,529	2,423	6,748	4,736	2,012
	人件費	1,798	1,217	581			0	13,581	13,806	-225	40,204	42,709	-2,505			0
支出	事務費	202	177	25			0	596	524	72	10,839	10,526	313			0
	事業費	10	0	10			0	468	46	422	11,091	10,463	628			0
	管理費	0		0			0			0			0			0
	その他	6,993	8,073	-1,239	0	0	0	72	329	-257	2,827	3,733	-906	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,993	8,073	-1,080			0			0			0			0
	利用者外給食費			0			0			0	1,162	1,476	-314			0
	退職給付引当金共通経費		159	-159			0	72	329	-257	531		531			0
	その他			0			0			0	1,134	2,257	-1,123			0
	支出合計(B)	9,003	9,467	-623	0	0	0	14,717	14,705	12	64,961	67,431	-2,470	0	0	0
収支 (A) - (B)		-3,805	-3,851	205	5,910	6,476	-566	-1,557	1,731	-3,288	-9,009	-13,902	4,893	6,748	4,736	2,012

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業		2 : 地域包括支援センター運営事業		1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者		2 : 障害児・者	
3 : 生活支援体制整備事業		4 : 共催（1と2）		5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		3 : 養育者及び乳幼児	
6 : 共催（2と3）		7 : 共催（1と2と3）				4 : 子ども・青少年		5 : 地域	
						6 : 事業者		7 : その他	

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者のリフレッシュを目的とする。介護の悩みの共有、ストレス解消を図る。	1:高齢者	5:集団対話形式で実施(1時間30分)。毎月第4(金)に開催。		12	71
2	上倉田シネマ館	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の外出先の提供と、健康に関するミニ講座を行う。	1:高齢者	映画会の開催。季節等に合わせた高齢者に対するミニ講座を設ける。年3回程度		2	62
3	居宅介護支援者連絡会	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域に住む高齢の方たちが地域で暮らし続けられるためのネットワークづくり、顔の見える関係づくり	5:地域	6:・ケアマネジャー、民生委員、介護保険事業者など対象 ・内容:グループワークや講演会 ・会場 上倉田地域ケアプラザ		1	32
4	ケアマネサロン	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップや困りごとの解消の支援を目的とする	6:事業者	・ケアマネジャー、民生委員、介護保険事業者など対象 ・内容:事例検討会など ・会場 上倉田地域ケアプラザ他		2	28
5	特殊詐欺防犯講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	特殊詐欺犯人やその犯行グループの実態に迫ることで地域の高齢者の皆さんが被害に遭わない手立てを考える機会を提供	1:高齢者	5:・地域高齢者 ・内容:戸塚警察署生活安全課に講師を依頼 年1回開催 場所上倉田地域ケアプラザ		1	18
6	ベビーマッサージ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・生後2カ月からの赤ちゃんと保護者の出先になる講座を開催する。 ・地域で子育てる保護者同士のつながりづくり、仲間づくりの支援をする ・初めて子育てをする保護者の皆様に、子供たちと触れ合うコミュニケーションのひとつとしてベビーマッサージを学んでいただく。	3:養育者及び乳幼児	毎月第1月曜開催(原則) 4回連続講座 年3期開催		12	250
7	地域版お世話体験会	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ママ・パパに向けて、新生児育児に必要な知識と経験の場を提供する	3:養育者及び乳幼児	12月		1	10
8	とつか公園あそび隊	H27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の子育て中の保護者の公園あそびのきっかけづくり。地域の保護者の方々の繋がりづくり。 ・子育て支援者が、参加者の見守りをするとともに、公園あそびの楽しさや大切さを伝えていく。	3:養育者及び乳幼児	年3回予定		2	93
9	絵本取りかえっこ会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・イオンスタイル戸塚の場を活用した、出張型の子育て支援事業。 ・子育て世帯の多い地域へのアウトリーチ事業を通して、子育て支援ヒニーズ把握を行う。	3:養育者及び乳幼児	下半期		3	360
10	上倉田学習ルーム	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	長期期間中に居場所のない子への居場所づくり、学習支援	4:子ども・青少年	学校長期休暇中(夏休み・冬休み・春休み)に開催		6	321
11	戸塚高校定時制「地域探求」	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	戸塚高校定時制生徒との協働による地域課題解決への取組み	4:子ども・青少年	9月～11月		1	20
12	フードパンtry	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主にひとり親世帯・生活困窮者世帯に向けた食支援と相談対応、その他メンタルケア等必要な支援の実施。	7:その他	通年		12	1200

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者							
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業					1 : 優先的に取り組みが求められる事業							
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）					2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業						
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）												

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	上倉田ミニギャラリー	平成18年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上倉田の廊下の壁を活用して、ケアプラザの活動団体や地域団体、住民の方の作品や活動の状況等を展示することで地域活動の団体の活動の活性化や周知につなげる。	5:地域		通年	6	1800
14	とつかパパ楽の会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・父子を中心とした育児支援、交流の場づくり ・ケアプラザの周知、関わりづくり	3:養育者及び乳幼児		原則毎月1回開催	10	200
15	よこはまシニア ボランティアポイント登録説明会	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	元気な高齢者が地域の介護施設等でボランティア活動を行うことにより、ご本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献を通じた「生きがいづくり」を促進するとともに、これからの中介施設等の地域のつながりの深まりや、施設利用者の生活をより豊かにすることを目的とする。受講された方が、上倉田地域ケアプラザのデイサービスや各種自主事業、地域のボランティアとして活動していただけるようお声かけする。	1:高齢者		年1回開催開催時期、場所調整中	0	0
16	スマホ講座	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	IT化が進み日常生活にスマホが必要不可欠になる中、必要な情報を得られ、孤独にならないような集いの場を作り、スマホを使用した生活の充実度をあげる。	1:高齢者	5	年1回開催 場所上倉田ケアプラザ	2	45